

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	1	講義名	社会科指導法Ⅰ	開催日	8/3、8/4	講師名	須本 良夫
講義内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会科の目標と授業内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科の授業の経験や印象</li> <li>・社会科教育の歴史的経緯</li> <li>・目標のとらえ方</li> </ul> </li> <li>2 小学校空間認識指導の実際 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然環境と人々の暮らし</li> <li>・生活科マップとの連結</li> <li>・実際のフィールドワークとマップの作成（講習人数次第で変更あり）</li> </ul> </li> <li>3 小学校時間軸指導の実際 発想や構想の方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史教育と歴史学</li> <li>・小学校歴史の特徴と授業の実際から学ぶ</li> </ul> </li> <li>4 小学校公民的指導の実際 <ul style="list-style-type: none"> <li>・規範意識を育てる小学校社会科の内容を考える</li> <li>・社会参加とは</li> </ul> </li> </ol>						
留意事項	<p>（準備物）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2日目には、グループで絵地図作成をします。</li> <li>色マジックなど必要な道具は、初日に連絡をします。</li> </ul>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	2	講義名	社会科指導法Ⅱ	開催日	8/24、8/25	講師名	須本 良夫
講義内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会科における知識の活用 <ul style="list-style-type: none"> <li>・知識の活用についてとらえ直す</li> <li>・発達段階を考慮した知識の活用</li> </ul> </li> <li>2 単元の構想力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際にミニ単元の教科書を読み解けるようにする</li> <li>・教科書記述を見直す</li> </ul> </li> <li>3 実際の授業を考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会科教育における主権者法教育の充実 具体手駅事例として、「税」を題材とする</li> <li>・社会科教育における ICT の活用</li> </ul> </li> <li>4 実際の社会科の授業から学ぶ <ul style="list-style-type: none"> <li>・良い小学校社会科授業とは何か</li> <li>・自分たちの考える良い社会科授業 (選択・判断に迫る 知識のボトムアップに迫る)</li> </ul> </li> </ol>						
留意事項	<p>(準備物)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導案作りをしてもらいます。グループでノートパソコンを持参ください。</li> <li>グループは、指導法1において知らせます。</li> </ul>						

令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	3	講義名	図画工作科指導法 I	開催日	7/21、7/27	講師名	山田 唯仁 河西 栄二
講義内容	<p>7/21「図画工作科の基礎についての講義，工作と絵の教材の試作」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図画工作科の目標と内容</li> <li>2. 用具と指導（ハサミとカッターを使った工作の活動）</li> <li>3. 子どもの表現への理解，描画発達と指導</li> <li>4. 絵に表す活動，小学校における描画材料の可能性</li> </ol> <p>7/27「図画工作科概要講義、粘土制作、絵画制作」</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 図画工作科の概要講義</li> <li>2. 粘土制作 粘土による手びねり制作（ひねり出し、紐作り、板作り）</li> <li>3. 絵画制作（1）生活経験から、想像したことから、物語から、</li> <li>4. 絵画制作（2）版に表す（かたがみ、紙版、木版一色、彫り進め木版）</li> </ol>						
留意事項	<p>以下の用具等を持参してください。</p> <p>7/21 ハサミとカッター、汚れてもいい服</p> <p>7/27 水彩絵具一式、のり、はさみ、彫刻刀セット、<b>材料費500円（当日集金）</b></p>						

令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	4	講義名	図画工作科指導法Ⅱ	開催日	7/28、8/10	講師名	山本 政幸 隼瀬 大輔
講義内容	<p>7/28「モダン・テクニックを使用した絵本作品の制作」（担当：山本）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. モダン・テクニックの技法（1）…水彩絵具を使った色紙の制作</li> <li>2. モダン・テクニックの技法（2）…クレヨンを使った色紙の制作</li> <li>3. コラージュによる場面表現…制作した色紙を切り貼りしてつくる画面構成</li> <li>4. 簡易製本の方法…ストーリー展開に応じた編集作業と簡易製本</li> </ol> <p>8/10「自然物を使用した立体作品の制作」（担当：隼瀬）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学校・図画工作科の教科書や指導要領における材料（素材）、道具、題材の紹介と解説</li> <li>2. 枝や葉っぱなどの自然物を使用した立体作品の制作</li> <li>3. 完成したそれぞれの作品についての発表と相互鑑賞</li> </ol>						
留意事項	<p>以下の用具を持参してください。</p> <p>7/28 水彩絵具一式、クレヨン（百円均一ではないもの）、のり、はさみ</p>						

令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	5	講義名	生徒指導・教育相談及び進路指導等の理論と方法	開催日	7/6、7/7	講師名	伊藤 宗親 別府 哲 松本 拓真
講義内容	<p>幼児期、学童期、思春期、青年期の心身の発達をふまえ、そこで生じるさまざまな発達課題や問題行動の理解と援助について論じる。</p> <p>【講義内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カウンセリングの基礎理論（松本 拓真）</li> <li>・ 通常学級に在籍する発達障害児（自閉スペクトラム症を中心に）の理解と対応（別府 哲）</li> <li>・ 各発達段階におけるこころの病理を踏まえた生徒指導ならびに進路指導（伊藤 宗親）</li> <li>・ 問題行動や不適応行動の理解と対応（伊藤 宗親）</li> </ul> <p>（順不同）</p>						
留意事項	<p>教科書は指定しない。</p> <p>資料等はファイル等を配布予定。</p> <p>教材費，持ち物，事前の準備事項は特に必要としない。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	6	講義名	特別支援教育基礎論	開催日	8/19、8/20	講師名	松本 和久
講義内容	<p>1日目（8月19日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 特別支援教育の理念と制度</li> <li>・ インクルーシブ教育システム</li> <li>・ 小・中学校，特別支援学校における教育</li> <li>・ 発達障害の理解と支援</li> </ul> <p>2日目（8月20日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 情緒障害，言語障害の理解と支援</li> <li>・ 視覚障害，聴覚障害の理解と支援</li> <li>・ 肢体不自由，病弱・身体虚弱の理解と支援</li> <li>・ 知的障害，重度・重複障害の理解と支援</li> </ul>						
留意事項	<p>テキストをあらかじめ購入し、持参してください。</p> <p>『インクルーシブ教育時代の教員を目指すための特別支援教育入門〈第2版〉』 大塚玲編著，萌文書林 ISBN 978-4-89347-327-1（本体2,200円＋税）</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	7	講義名	視覚障害者の心理・生理・病理	開催日	8/21、8/22	講師名	池谷 尚剛
講義内容	<p>視覚障害者の心理・生理・病理について、盲教育・弱視教育の体系に基づいて基本事項を把握することを目指す。視覚の生理・病理では、視覚の構造と生理、視機能の基礎と視覚補助具による支援、眼科医療との連携と視覚障害原因の推移について学習する。また、心理発達については、触知覚（触察）と点字に関する学習、空間感覚・聴覚（音源）の活用と移動・歩行との関係、中途視覚障害者の心理リハビリテーションについて学習する。尚、第二日目に、岐阜県立岐阜盲学校を会場として、視覚障害教育の実際について学習することを予定している。</p> <p>1) 視覚障害教育の現状と課題                  2) 視覚の構造と生理、視機能の基礎                  3) 視覚障害原因の変遷と主な眼疾患                  4) 視覚障害乳幼児の心理発達と支援                  5) 中途視覚障害者の心理リハビリテーション                  6) 触察指導、歩行指導、支援機器の実際                  7) 視覚障害教育の実際</p>						
留意事項	<p>1) テキストは、以下の書籍を各自でご用意下さい。                  青柳まゆみ・鳥山由子編著：新 視覚障害教育入門、ジアース教育新社</p> <p>2) 講習会場は、第一日目（8月21日）は岐阜大学、第二日目（8月22日）は岐阜県立岐阜盲学校を予定します。尚、岐阜盲学校には駐車場はありませんので、公共交通機関等をご利用下さい。</p> <p>3) 岐阜盲学校における活動では、次の準備をお願いします。                  ①活動しやすい服装                  ②活動等を記録する媒体（スマホ、デジカメ等）                  ③上履き（スリッパ等）</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	8	講義名	聴覚障害者教育論	開催日	9/14、9/15	講師名	鈴木 祥隆
講義内容	<p><b>【講義概要】</b></p> <p>聴覚障害者のコミュニケーション手段について学び、聴覚障害児の教育にどのように取り入れられていったかの歴史の変遷を理解する。また、近年のインクルーシブ教育、合理的配慮について、聴覚障害者への支援の観点から考察する。</p> <p><b>【講義内容】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本の聴覚障害児教育の歴史</li> <li>2. 海外の聴覚障害の歴史</li> <li>3. 日本の聴覚障害児教育の言語・コミュニケーションの変遷</li> <li>4. 聴覚障害児教育の目的と制度</li> <li>5. 特別支援学校（聴覚障害）の教育</li> <li>6. 小・中学校における教育支援</li> <li>7. 高等教育機関における情報保障</li> <li>8. 重度障害児の教育</li> </ol>						
留意事項	<p>資料は適宜配布する。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	9	講義名	知的障害者教育総論	開催日	8/6、8/7	講師名	安田 和夫
講義内容	<p>日本における知的障害者教育の歴史と法律、制度等の変遷を学ぶとともに、特別支援学校における教育課程の内容、教育方法の特色を概観する。さらに、個別の教育支援計画、個別の指導計画の作成と活用、評価の在り方を演習形式で理解を深める。</p> <p>教科等をあわせた指導、教科別の指導、領域別の指導のあり方を実践例を通して概観するとともに、「個別最適な学びと協働的な学び」の視点からの授業改善、知的障害者教育における自立活動の理解と進め方、自閉症スペクトラム障害との学びのスタイルの違いを踏まえた授業づくりを、今日的な共通課題として取り上げる。</p> <p>1日目（8月6日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 知的障害児教育の歴史、制度</li> <li>・ 特別支援学校学習指導要領に見る知的障害児教育</li> <li>・ 教育課程編成と個別の指導計画， 個別の教育支援計画</li> <li>・ 【演習】知的障害児教育におけるアセスメントと授業づくり</li> </ul> <p>2日目（8月7日）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教科等をあわせた指導</li> <li>・ 教科別の指導、領域別の指導</li> <li>・ 【演習】知的障害児に対する合理的配慮</li> <li>・ 知的障害児・者に関わる福祉や労働のしくみ</li> <li>・ 試験</li> </ul>						
留意事項	<p>【使用テキスト】※あらかじめ購入し、持参してください。</p> <p>特別支援学校幼稚部教育要領 小学部・中学部学習指導要領 海文堂出版 文部科学省（2018/3/1） ISBN-13：978-4303124243</p> <p>特別支援学校高等部学習指導要領 海文堂出版 文部科学省（2019/08） ISBN-13：978-4303124274</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	10	講義名	肢体不自由者教育総論	開催日	9/28、9/29	講師名	菊池 紀彦
講義内容	<p>肢体不自由の代表的疾患である脳性麻痺について触れるとともに、重度・重複障害（重症心身障害）、医療的ケアを濃厚に必要とされる人たち（超重度障害児）について概説する。その上で、彼らに対する心理学的評価と発達支援、家族支援について講義する。また、グループワークを行うことで、肢体不自由のある人や家族に対する支援のあり方、関係機関の連携のあり方等について理解を深めたい。</p>						
留意事項	<p>筆記試験を行います（資料の持ち込み可）。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	11	講義名	肢体不自由者の心理・生理・病理 及び教育課程等	開催日	8/6、7	講師名	谷 浩一
講義内容	<p style="text-align: center;">（1日目）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 養護学校教育の義務化までの歴史と義務化以後、および特別支援教育の開始以後の肢体不自由教育の特徴</li> <li>2. 肢体不自由療育の歴史</li> <li>3. 肢体不自由の代表的な疾病（ex. 脳性マヒ）およびその特性や指導の際の留意点</li> <li>4. 車椅子介助の方法</li> </ol> <p style="text-align: center;">（2日目）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>5. 肢体不自由教育における合理的配慮の視点（ヒヤリハット事例等を参考に）</li> <li>6. 肢体不自由児者への教育課程「養護・訓練」の成立と展開および「養護・訓練」から「自立活動」への変遷過程に関する解説 動作法を通じたアセスメントと個別の指導計画の立案及び指導の展開</li> </ol>						
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資料はこちらで用意する。</li> <li>● 2日目は動作法の実習を行うので体操服など動きやすい服装を着用のうえ受講していただいて構わない。<u>特に女性はスカート不可。</u></li> </ul>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	12	講義名	病弱者教育総論	開催日	① 8/11、8/12 ② 8/13、8/14	講師名	桑田 弘美
講義内容		<p>病弱とは、病気が長期にわたり、または長期にわたる見込みのある者で、その間に医療又は生活規制を必要とする状態を言います。特に、子どもの場合、小児慢性特定疾病の対象となるような慢性疾患をもっていることが多いです。しかも、疾患の内容によって、療育上の困難さの程度や状況が異なるため、子どもたちを教育するためには、疾患の特徴を理解しておく必要があります。この講義では、医療の実際等を踏まえ、病気をコントロールしながら成長していく子どもたちの現状について解説します。皆様が日頃、教育現場で感じた課題などを討論できればと思います。</p> <p>【授業計画】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 病弱者の概要（小児慢性特定疾病、社会資源、多職種連携）</li> <li>2. 子どもの病気に対する理解と心理</li> <li>3. 呼吸器・循環器疾患の特徴と療育</li> <li>4. 内分泌疾患・悪性新生物の特徴と療育</li> <li>5. 神経系疾患・アレルギー疾患の特徴と療育</li> <li>6. 日常的ケアと医療的ケアの実際</li> </ol> <p>まとめ</p>					
留意事項		資料を配布します。					

令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	13	講義名	言語・情緒障がい者教育総論	開催日	①7/20、7/21 ②8/31、9/1	講師名	村瀬 忍
講義内容	<p>本講義では、言語障害・情緒障害の特性を理解し、言語障害のある人および情緒障害のある人の教育的支援の方法について学ぶ。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 言語障害の種類</li> <li>2. 言語障害と言語障害のある人の特性</li> <li>3. 言語障害児の教育的支援</li> <li>4. 情緒障害と情緒障害のある人の特性</li> <li>5. 情緒障害の教育的支援</li> <li>6. 通級による指導の制度と支援</li> </ol>						
留意事項	<p>「子どもが吃っていると感じたら 第2版」 大月書店 廣嶋忍・堀彰人編著 を教科書として使用します。当日、講師が準備し、受講生に販売します。価格は1,800円です。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	14	講義名	重複障害等教育総論	開催日	9/7、9/8	講師名	神野 幸雄
講義内容		<p>本講では、重複・LD等および聴覚障害のある児童生徒の教育的ニーズの理解や支援について解説する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 障害のある子どもの理解と特別な教育的支援ニーズ</li> <li>2. 重複障害のある子どもの教育的ニーズ</li> <li>3. 重複障害のある子どもの学校教育の実際と支援内容</li> <li>4. 発達障害（LD、ASD、ADHD）のある子どもの教育的ニーズ</li> <li>5. 発達障害（LD、ASD、ADHD）の学校教育の実際と支援内容</li> <li>6. 聴覚障害のある子どもの教育的ニーズ</li> <li>7. 聴覚障害のある子どもの学校教育の実際と支援内容</li> <li>8. まとめ</li> </ol>					
留意事項							

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No	15	講義名	LD等教育総論	開催日	7/25、7/26	講師名	平澤 紀子
講義内容	<p>本講義では、LD、ADHD、高機能自閉症・アスペルガー症候群、視覚障害について、その特性の理解と支援、教育課程、学校教育場面での具体的なアセスメントや支援のあり方について理解を深める。以下、具体的な予定内容である。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. LDの心理・行動特性の理解</li> <li>2. LDへの支援と教育課程</li> <li>3. ADHDの心理・行動特性の理解</li> <li>4. ADHDへの支援と教育課程</li> <li>5. 高機能自閉症・アスペルガー症候群の心理・行動特性の理解</li> <li>6. 高機能自閉症・アスペルガー症候群への心理・行動特性に応じた支援</li> <li>7. 高機能自閉症・アスペルガー症候群の教育課程</li> <li>8. 視覚障害の心理・行動特性の理解と支援</li> </ol>						
留意事項	<p>テキストとして以下を使用します。</p> <p>「特別の支援を必要とする子どもへの教育」ジダイ社</p> <p>「応用行動分析学から学ぶ子ども観察力&amp;支援力養成ガイド（改訂版）」学研 (ISBN 978-4-05-802035-7)</p> <p>事前に購入をお願いします。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	16	講義名	英語文学 I	開催日	8/17、8/18	講師名	林 日佳理
講義内容	<p>本講習では、英語で書かれた文学作品を時代の流れに沿って読むことで、英語の理解力を高めると同時に、文学的な文章の読み方を身につけ、文学史の知識を習得することを目指す。英語文学 I では主にイギリスの文学作品を扱う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 16世紀後半～17世紀、演劇—William Shakespeare</li> <li>2. 17世紀末～18世紀、小説—Jonathan Swift</li> <li>3. 19世紀初頭—Mary Shelley</li> <li>4. 19世紀、ヴィクトリア朝—Charles Dickens</li> <li>5. 19世紀末—Thomas Hardy</li> <li>6. 20世紀前半、モダニズム—Virginia Woolf</li> <li>7. 20世紀後半—Salman Rushdie</li> <li>8. 20世紀後半—Kazuo Ishiguro</li> </ol> <p>(最後に筆記試験を実施する。)</p>						
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書はありません。事前に資料をデータでお渡しする予定です。</li> <li>・英和辞典を手元に用意しておいてください（電子辞書でも紙でも可）。</li> </ul>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	17	講義名	英語文学Ⅱ	開催日	8/24、8/25	講師名	林 日佳理
講義内容	<p>本講習では、英語で書かれた文学作品を時代の流れに沿って読むことで、英語の理解力を高めると同時に、文学的な文章の読み方を身につけ、文学史の知識を習得することを目指す。英語文学Ⅱでは主にアメリカの文学作品を扱う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 初期アメリカ文学—Washington Irving</li> <li>2. 19世紀前半—Nathaniel Hawthorne</li> <li>3. 南北戦争後—Mark Twain</li> <li>4. 20世紀前半—F. Scott Fitzgerald</li> <li>5. 20世紀前半—Ernest Hemingway</li> <li>6. 20世紀中頃—J. D. Salinger</li> <li>7. 20世紀黒人文学—Toni Morrison</li> <li>8. 20世紀末から21世紀へ—Jonathan Safran Foer</li> </ol> <p>(最後に筆記試験を実施する。)</p>						
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書はありません。事前に資料をデータでお渡しする予定です。</li> <li>・英和辞典を手元に用意しておいてください（電子辞書でも紙でも可）。</li> </ul>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	18	講義名	英語科指導法Ⅱ	開催日	8/21、8/31	講師名	仲 潔
講義内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学校における英語教育の意義 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校英語教育の論点整理</li> <li>・ コミュニケーション能力とは何か</li> </ul> </li> <li>2. 4技能統合型の言語活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「コミュニケーション能力」の育成のための原理・理論</li> <li>・ オーラル中心の言語活動</li> <li>・ 文字指導の留意点</li> </ul> </li> <li>3. ICTの発達と英語教育 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生成系AIと英語の授業づくり</li> <li>・ 自動翻訳と英語の背後にある文化</li> </ul> </li> <li>4. CLIL（内容言語統合型学習）について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理論的背景</li> <li>・ 教科横断型学習</li> </ul> </li> <li>5. 実践に向けて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道具的コミュニケーション</li> <li>・ 自己充足的コミュニケーション</li> </ul> </li> </ol>						
留意事項	<p>2日目には、受講生自身による模擬授業を行います。PCなど利用の際は、各自でご用意ください（MacまたはWindowsの利用を前提としますが、一部、スマートフォンまたはタブレットで活用できるものも含まれます）。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	19	講義名	データサイエンスⅡ	開催日	8/7、8/8	講師名	福岡 大輔
講義内容	<p>データ駆動型社会において、データとその分析は新たな付加価値を創出している。本講義では、多変量解析などの分析手法や、機械学習による分析手法について理解を深め、そのスキルを習得する。</p> <p>(1) 画像処理：空間フィルタ            (2) 画像解析：画像特徴量            (3) 機械学習と画像クラス分類の基礎            (4) 深層学習を用いた画像クラス分類            (5) 機械学習とデータ            (6) オートエンコーダと画像の異常検知            (7) ビッグデータとデータ活用            (8) データの利活用と社会システム</p>						
留意事項	<p>各自PCを持参することが望ましい。PCにはPython開発環境であるAnacondaと統計解析ソフトRをインストールし、講義内で演習を行う。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	20	講義名	デジタル情報システム I	開催日	8/9、8/10	講師名	舟越 久敏
講義内容	<p>本授業科目では、情報システムを構成する上で重要となる符号化技術や誤り検出・訂正技術について学習する。また、情報システムの構成やシステムの信頼性設計・性能評価についても解説する。</p> <p>第1講：イントロダクション～情報システムとは？情報システムに必要な技術要素            第2講：情報とその大きさ，情報の符号化            第3講：効率の良い符号化～データ圧縮            第4講：データの誤り検出            第5講：誤り検出符号と誤り訂正符号            第6講：誤り訂正符号の作り方            第7講：システムの構成と信頼性設計            第8講：まとめ</p>						
留意事項	<p>高校数学の知識と関数電卓の使用法について習得していることを前提として講義を進める。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	21	講義名	デジタル情報システムⅡ	開催日	8/31、9/1	講師名	舟越 久敏
講義内容	<p>本授業科目では、デジタル情報システムⅠの内容を踏まえ、情報資産を守るための暗号化技術や認証技術などについて学習する。また、システムと人を繋ぐ重要な役割を果たすユーザーインターフェースについても取り上げ、最後に情報システムの開発手法について解説する。</p> <p>第1講：情報システムにおけるセキュリティの必要性            第2講：共通鍵暗号技術            第3講：公開鍵暗号技術            第4講：個人認証技術            第5講：デジタル署名、画像への情報埋め込み技術            第6講：システムのユーザーインターフェース            第7講：情報システムの開発手法            第8講：まとめ</p>						
留意事項	<p>高校数学の知識と関数電卓の使用法について習得していることを前提として講義を進める。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	22	講義名	ネットワークプログラミング I	開催日	9/14、9/15	講師名	福岡 大輔
講義内容	<p>Webサーバのしくみや、運用・管理方法を理解するとともに、プログラミングや情報セキュリティに関する知識・技能を習得することを目的とする。Webサービスの基礎知識と各種フロントエンド言語とサーバサイド言語について学習する。本講義では主にサーバ構築とネットワークプログラミングの基礎について扱う。</p> <p>(1) Webサービスとプログラミング言語            (2) Webサーバと環境構築            (3) Webサーバの運用と管理            (4) Webサーバとデータベース(SQL)のしくみ            (5) フロントエンド言語 とHTML (HyperText Markup Language)            (6) フロントエンド言語 とCSS (Cascading Style Sheets)            (7) フロントエンド言語 とJavaScript            (8) サーバサイドプログラミング言語の概要</p>						
留意事項	<p>各自PCを持参することが望ましい。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	23	講義名	ネットワークプログラミングⅡ	開催日	9/28、9/29	講師名	福岡 大輔
講義内容	<p>Webサーバのしくみや、運用・管理方法を理解するとともに、プログラミングや情報セキュリティに関する知識・技能を習得することを目的とする。Webサービスの基礎知識と各種フロントエンド言語とサーバサイド言語について学習する。本講義ではPHPなどに代表されるプログラミングと、SQLなどのデータベースの連携について扱う。</p> <p>(1) サーバサイドプログラミング言語 PHPの基礎  (2) サーバサイドプログラミング言語 PHPの実習  (3) サーバサイドプログラミング言語 JavaScript基礎  (4) サーバサイドプログラミング言語 JavaScript実習  (5) Web APIの利用  (6) Webサービスの開発と演習  (7) ネットワークプログラミングと情報セキュリティ  (8) 情報社会とネットワークプログラミング</p>						
留意事項	各自PCを持参することが望ましい。						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	24	講義名	情報と職業・倫理	開催日	8/5、8/6	講師名	野崎 浩成 今井 亜湖
講義内容	<p>本講義の到達度目標は、以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンピュータの歴史および最新のデジタル技術について理解する。</li> <li>・ 情報産業の現状と将来、情報化と社会の関わりについて理解する。</li> <li>・ 情報化と労働形態や産業構造の変化について理解する。</li> <li>・ IT技術者の勤労観や勤務状況、職種、労働環境等を理解する。</li> <li>・ IT技術者に求められる倫理観や情報モラルについて理解する。</li> </ul> <p>講義内容の概要は、次の通りである。①IT技術者や情報産業で働く人にとって必要な知識を習得する。②IT技術者として必要不可欠な情報モラルや勤労観を学ぶ。③IT関連の専門用語を深く理解し、難しい専門用語を他の人に分かりやすく説明できるようになる。④企業などで情報システムの開発に従事するIT技術者を取り巻く社会の現状と問題点を理解し、情報と職業及び倫理について学ぶことを目的とする。</p>						
留意事項	<p>遠隔授業になります。遠隔形式の授業にアクセスできる環境（ネットワークやコンピュータなど）の準備をお願いします。</p>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	25	講義名	情報科指導法Ⅲ	開催日	8/3、8/4	講師名	今井 亜湖
講義内容	<p>本講義では、情報科指導法1・2で扱った高等学校共通教科「情報Ⅰ・2」と比較しながら、高等学校専門教科「情報」の教育目標・科目編成、各科目の学習内容、指導上の留意点、教育方法について学習する。</p> <p>第1講：共通教科「情報」と専門教科「情報」の違い            第2講：専門教科「情報」の目標と科目編成            第3講：専門教科「情報」の各科目の学習内容            第4講：教科書分析            第5講：教科書分析の結果の交流            第6講：専門教科「情報」の指導上の留意点            第7講：教科「情報」の探究学習におけるICT活用法            第8講：まとめ</p>						
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本講義の受講にあたっては、情報科指導法Ⅰ・Ⅱを受講済みであること。</li> <li>・本講義では「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 情報編」を紙媒体もしくは電子ファイルにて持参すること。</li> <li>・本講義では、コンピュータを用いる演習を行うため、文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトが起動するラップトップ型コンピュータを持参すること。</li> </ul>						

## 令和6年度岐阜県教育委員会免許法認定講習講義内容

No.	26	講義名	情報科指導法Ⅳ	開催日	8/17、8/18	講師名	今井 亜湖
講義内容	<p>本講義では、情報科指導法Ⅲの講義内容をふまえ、模擬授業の設計・実施を通して、高等学校情報科の授業設計・実施・評価・改善を行うための基礎的知識・技能を習得する。</p> <p>第1講：教科「情報」の授業設計            第2講：授業設計に基づく学習指導案の作成            第3講：模擬授業のための教材作成            第4講：模擬授業のための教育環境のデザイン            第5講：情報セキュリティに関する模擬授業と検討会            第6講：プログラミングに関する模擬授業と検討会            第7講：データベースの応用技術に関する模擬授業と検討会            第8講：まとめ</p>						
留意事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本講義の受講にあたっては、情報科指導法Ⅲを受講済みであること。</li> <li>・本講義では「高等学校学習指導要領(平成30年告示)解説 情報編」を紙媒体もしくは電子ファイルにて持参すること。</li> <li>・本講義では、コンピュータを用いる演習を行うため、文書作成・表計算・プレゼンテーションソフトが起動するラップトップ型コンピュータを持参すること。</li> </ul>						